



けんびょらいん

No.14

岐阜県立多治見病院 平成18年8月1日発行 第14号
ホームページアドレス http://www.pref.gifu.lg.jp/tajimi_hospital/

■ 発行責任者／舟橋 啓臣

■編集／岐阜県立多治見病院広報委員会

病院の基本理念

基本理念

信頼される地域の基幹病院・高度専門病院として、安全、良質、やさしさ、に基づいた医療を進化させるよう努力します。

行動指針

1. 分かりやすい言葉で、分かりやすく説明します。
 2. 安全を何度も確認することを怠りません。
 3. 常に高度先進医療を取り入れ、進化を目指し自己研鑽に務めます。
 4. 偷理観に基づく医療人としての誇りと自覚をもって取り組みます。
 5. 健全経営に務めます。

患者様の権利と責任

県立多治見病院では、患者様中心の医療を提供するため、患者様との協調関係を大切にしています。

患者様の権利

- 皆様が平等に、安全で最良の医療を受けることができます。
 - ご自身の病気や治療について、納得できるまで説明を受けることができます。
 - ご自身の治療内容について、治療方法を選択又は拒否することができます。
 - ご自身の診療に関わる全ての情報の開示を求めるすることができます。
 - セカンドオピニオン（別の医療機関、他の医師の意見）をいつでも求めることができます。
 - 個人情報は保護され、プライバシーは尊重されます。

患者様の責任

- ご自身の病気の情報を可能な限り正確にお伝えください。
 - 医療スタッフの指示に従い、療養に専念してください。
 - 他の患者様の迷惑にならないようご配慮ください。
 - 臨床研修施設として研修医、実習生が医療参加することをご理解ください。

1、2階は患者および職員の癒しを強く意識したものとすること、災害時に対応できるような配慮をすること、エネルギー効率を高めること、などがコンセプトとなつていて。1階は大きな空間のスペースを確保して、開放感をもたせることを考えている。2階は幾つかの診療ブースの他は、医局、会議室、更衣室、職員の憩いの場などに大きなスペースを割きたい。当院は精神病棟の他にも、感染症や結核病床を確保せねばならず、どうしても色々

外来診療の電話予約について

混雑緩和と利便性向上のため外来診療は予約制としております。継続して診療を受けておられる患者様には、診察時に次回の予約をしていただきます。予約を保留された場合やしばらく受診のない場合は、電話予約のうえご来院ください。

預約專用電話 0572-21-2200

電話予約 当日の予約(平日) 8:30~11:00
受付時間 翌日以降の予約(平日) 13:30~16:30

※診察券の患者番号をお知らせください。
※診察券のない初診患者様は、電話での予約はできません。
※診療機関からの紹介患者様については、診療機関から当院
医療連携室へご連絡ください。

A portrait of Dr. Toshiyuki Ueda, a man with grey hair and glasses, wearing a white lab coat, pink shirt, and red patterned tie.



新年度が始まつて

新しい勤務体制がほぼ定着できた。特に年末・年始の電子カルテへのシステム移行の際は、職員全員のすばらしい協力体制と底力を目の当たりにして、この病院の院長であることを誇らしく感じた。

5月、私は第18回日本内分泌外科学会を、全国学会の会長として多治見市セラミックパークMHzOで開催した。出身である名古屋大学第二外科の乳腺内分泌外科グループだけでなく、多治見市の政財界を始めとする多くの方達から絶大なご支援を得て、

成功裡に学会を終えることがで
きた。来賓として、古田岐阜県
知事、西寺多治見市長、中尾第
二外科教授の出席をえた。学会
多しといえども、多治見市とい
う地方の市で開催できたこと、
県知事までも出席されたことは
他に例をみない。大変な栄誉で
あり、自分の人生の中で最も大
きな記念碑となつた。

の段階で皆が知恵を出し合いたいと思う。新棟の周りには樹木を植え、ベンチを置いて患者さんが憩えるような場も作りたい。夢は膨らむばかりである。

昨日今の病院勤務者を取り巻く強いストレスは、年ごとに増強するばかりである。精神的にまいつてしまふ人も少なくない。そうした環境では、職員の癒しは絶対に必要なものと言わざるをえない。かく言う私は、新棟が完成して稼動する頃に定年を迎えることになる。したがって、良いものを残してくれたと、言われるよう、是非、精魂込め新棟完成に向かつていきたいと決意している。

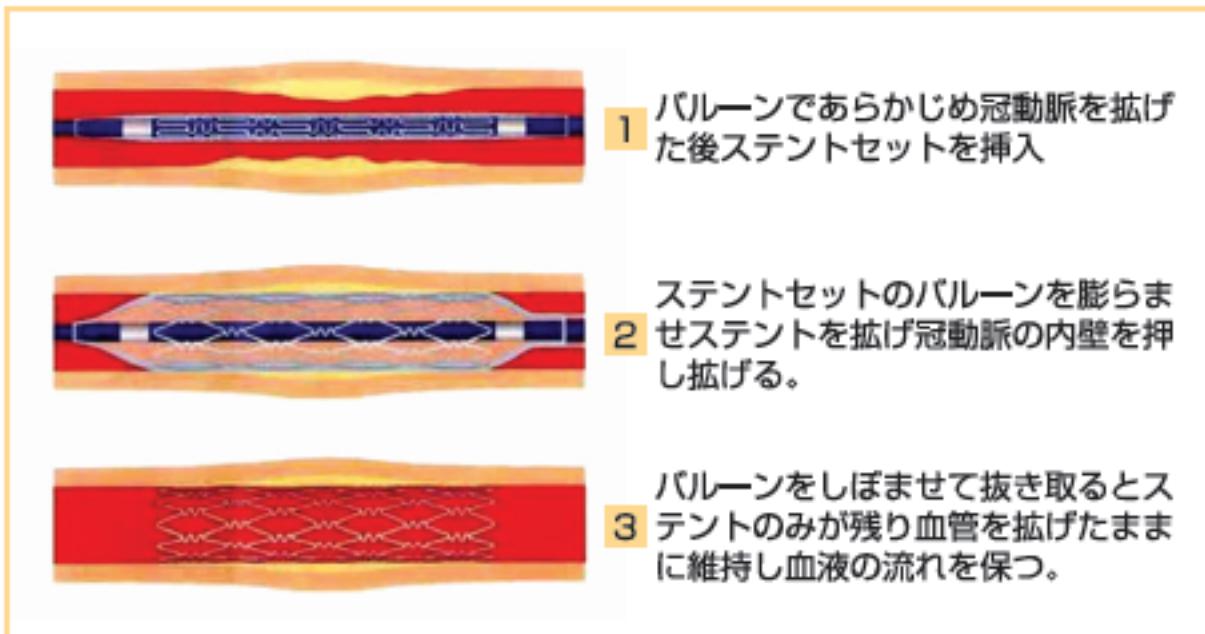
さあ、何があつても、皆で力を合わせて頑張るゾッ!!

狭心症治療に薬剤溶出性ステント

狭心症は心臓に血液を供給する冠状動脈が動脈硬化を起こし狭くなることで起ころる病気です。運動や興奮したりすると胸がなんとなくモヤモヤしたり、痛みを感じますが症状は数分で治まり、更に病状が進むと安静にしても発作が起ります。治療をしないで放つておくと、命にかかわる心筋梗塞を起こしてしまいます。冠状動脈が狭いかどうかは、カテーテルという細い管を手や太ももの動脈から入れて先端を冠状動脈に挿入してレントゲンに写る薬（造影剤）を注入する冠動脈造影をすることで判定します。当院では年間1100～1200例に冠動脈造影を行い、そのうち約25%の人にお薬を飲むだけでは十分に治療できない高度な冠状動脈の病変を認めます。一部はバイパス手術になりますが、ほとんどがカテーテルを通して風船（バルーン）で病変を拡げる冠動脈形成術を行いますが、しばらくするとまた血管が狭くなる—再狭窄が40%で起こってきます。拡げた血管自体が細くなること、バルーンで傷ついた血管が治る過程で再生する内膜が厚くなり、血液の流れる血管に張り出して

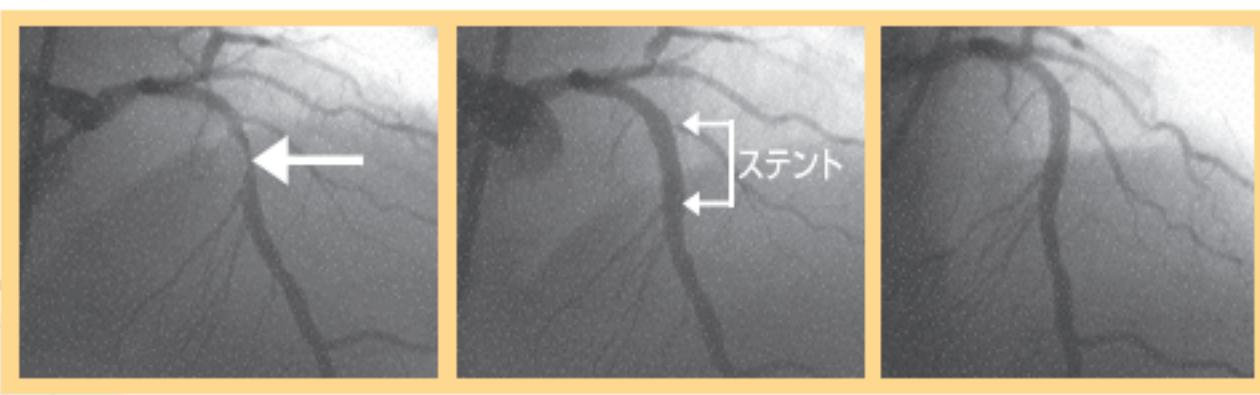


1



狭くなることが原因です。そこでバルーンで拡張した血管に金属製で円筒状に拡がる「ステント」を置くことで血管自体が細くなることを防いで再狭窄は20%以下に減少しました。（図1）

2



から10%と低下し治療成績が著しく向上しました。

図2は実際に施行した狭心症の術前、術後と6カ月後の冠動脈造影です。術前の狭窄部(矢印)に対して治療した薬剤溶出性ステント留置部は、6カ月後にも再狭窄なく良好に経過しています。

ふれ愛ボックス・意見箱

最近、皆様からジェネリック医薬品に関するお尋ねをいくつかいただきました。そこで、現時点での当院の取組状況についてご説明いたします。

当院におけるジェネリック医薬品の取り扱いについて

平成18年4月から、ジェネリック医薬品(後発医薬品)を処方できるようになりました。
製造認可されているジェネリック医薬品555品目のうち、当院では95品目を採用し現在
処方しております。(7月現在)

ひとつつの医薬品に対して二十数種類のジェネリック医薬品が存在するものもありますが、副作用などの安全面、調剤薬局への供給状況などが確認されませんと患者様への処方は困難となります。

今後、薬剤師会と協力して患者様のご要望にお応えできますよう努めて参りますが、お薬をお渡しする調剤薬局の準備も必要ですので、当面は従来どおりの処方を行いますことにご理解いただきますようお願いします。



薬剤部の業務について紹介します



んで看護師さんが実施していました。中心静脈から注入される高力口リーウ輸液の調製及び化学療法剤の注射薬の調製を、現在薬剤部で実施

患者様のため薬剤部で重点的に努力してきたのは薬剤管理指導業務です。患者様主体の医療では、患者様自らが積極的に医療に参加し治療における薬物療法の選択にも大きな関わりを持つようになってきました。薬物療法に関わりを持つ病院薬剤師には、医薬品の適正使用の観点から、患者様本位の業務展開や経済性を考慮することが強く望まれるようになつきました。

そのため、直接患者様に面談し適切な指導、助言を行う服薬指導を実施したり、お薬の履歴をとることで、副作用や相互作用の事前チェックをし、薬物療法の効果をより確実にし、かつ安全性の確保を図つております。他には、入院中に投与される注射薬は、患者様の安全・安心のために患者様毎に病棟に払い出しています。内容についても薬学的監査を行い、事故を未然に防ぐ努力をしています。

さらに従来、病棟で看護師さ



それに伴い、配合変化、安全性、用量のチェックも行い、調製者の安全にも配慮しています。これらの業務は、薬剤師が臨床の場において、その職能を発揮する重要な業務であり、患者様を中心とする医療チームの一員として、医師、看護師をはじめ他の医療スタッフとの相互の協力により、よりよい医療サービスを提供しています。

県立多治見病院看護部は、「生命の尊厳と人権を尊重し、最高のサービスの提供に努めます。」という理念を掲げ、患者様の権利を尊重し、継続的な質の高い看護を提供できますよう、日々努力しております。

当看護部は、4月に72名の新規看護職員を迎えて新しい風を受け、進化する看護部を目指しています。人員不足で味わつた苦しさを抜け出すために、看護部総勢450名で新人の育成に取り組んでいます。新人たちは3ヶ月が過ぎ、ぎこちなかつた白衣姿も板についてきました。担当のプリセプターにマンツーマンで指導を受け、少しづつ看護技術を身につけています。

学生時代の臨床実習と実務の違いに戸惑い苦しみながら、患者様の前では自然な笑顔もできるようになつてきました。自立した看護師となるよう、患者様やご家族の方たちの暖かい言葉を励みに頑張っています。

看護部長 栗田 照子

編集後記

岐阜県立多治見病院広報紙第14号をお届けします。

今年度は病院の基本理念や行動指針を見直し、病院機能評価をクリアすること、新病棟を建設していくことに挑戦して、ソフト・ハードとも、より良い医療の提供に一層努めてまいります。

ご意見、ご要望がありましたらどうぞお寄せください。お待ちしております。

岐阜県立多治見病院 広報委員会
TEL 0572-22-5311
(内線211)

〒507-8522
多治見市前畠町5丁目161番地
E-mail g22602@govt.pref.gifu.jp

ボランティアさん募集!

当院は、現在11名のボランティアさんの力を借りて、外来受診の案内や介助、入院患者さんの食事の世話や散歩介助などの活動をしていただいています。また、7月19日は県立多治見看護専門学校の学生さん50名が学校祭の一環として、病院内の案内や機器の点検・整備などボランティア活動をして下さいました。

【写真】

【写真】
都合のいい時間に趣味や思いやりを実行して下さる多くの方を
募集しています。

岐阜県立多治見病院 看護部
電話 0572-22-5311(代) 内線303



外来診療表

平成18年8月1日現在

診療科目	初診・再診別	月	火	水	木	金
内科	消化器初診	後藤	佐野	坂ばん	戸川	秋田
	再診 消化器科	秋田	宮部	戸川	後藤	山下
	佐野	上野	吉村	坂ばん	内藤	
	初・再診 循環器科	日比野	村井	加藤	日比野	小栗
		加藤	横井	吉田	横井	矢島
	膠原病 リウマチ科	佐々木	横田	佐々木	横田	—
	腎臓内科	—	坂さか	—	坂さか	浦濱
	血液内科	花村	—	新美	花村	岩井
	内分泌内科	金山	岩間	金山	—	江口
	呼吸器初診	—	森	村松	吉川	有賀
神経内科	再診 呼吸器科	国井	福田	有賀	吉川	森
	初診・再診	枡田	龜山	枡田	渡邊	中数
	再診	龜山	中数	龜山	中数	龜山
整形外科	初診 1・3・5週	水野	高津	伊藤	高津	山本
		山本	洪	岩田	門野	洪
		水野	高津	伊藤	高津	山本
		岩田	門野	岩田	洪	門野
		門野	伊藤	水野	伊藤	高津
	再診	洪	山本	小林	岩田	水野
		—	—	—	—	水野
	厚生相談	—	—	—	—	—
	形成外科	初診・再診	竹中	竹中	加藤	加藤
	眼科	初診・再診	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木
		高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
	放射線科	初診・再診	浅野	浅野	浅野	浅野
	女性外来	初診・再診	—	—	午後のみ 松下	—

■診療受付時間

初診・再診

午前8時30分～午前11時まで
(再来受付機:午前8時15分～午前11時まで)

■診療開始時間

午前9時～(診療科によっては午前8時30分～)

■休診日

土・日・祝祭日、及び年末年始(12月29日～1月3日)

※各診療科目担当医師については、都合により代診させていただく場合があります。また、異動により担当医師が変更する場合があります。
※救急診療については、救急外来受付(内線511)まで、お問い合わせください。



環境にやさしい古紙100%の
再生紙と大豆油インキを使用しています

この広報紙「けんびょういん」は当病院ホームページでもご覧頂けます。
URL <http://www.pref.gifu.jp/pref/tajimi-hospital/>

診療科目	初診・再診別	月	火	水	木	金
精神科	初診	高林	高橋	鈴木	前田	山田
	再診	高橋	前田	高林	高橋	鈴木
		鈴木	高林	山田	山田	前田
小児科 新生児科	初診・再診	中野	岩城	浜田	中野	小久保
		小久保	荒川	太田	立木	岩城
		浜田	中島	向井	荒川	中島
外科 消化器外科	特別外来	[心臓] 荒川	[相談] 中野	[相談] 中野	[心臓] 水野	[神経] 濱田
		[乳兒 検診] 向井	[心臓] 中野	[川崎病] 中野	[糖尿病] 中野	[乳兒 検診] 小久保
		[1ヶ月 診察] 浜田	[内分泌] 立木	[腎臓] 岩城	[アレルギー] 小久保	[血液] 中島
乳腺内分泌外 科	午後 特別外来	[1・3・5週 岩城 第2・4週]	[次予防 接種] 浜田	[大野] 野垣	[舟橋] 野垣	[大野] 舟橋
		—	—	大島	—	酒向
		初診・再診	野垣	大野	—	大野
心臓血管外科	初診・再診	徳田	午後 血管外科 山田	—	宋	—
	再診	伊藤	午後 心臓 血管 外科 杉本	—	—	伊藤
		初診のみ 松平	伊藤	西澤	伊藤	細島
麻酔科	初診・再診	間淵・山崎・稻垣・山田・高柳・宮津	—	—	—	—
	初診・再診	横田	横田	横田	横田	横田
		福本	福本	福本	福本	福本
皮膚科	初診・再診	—	—	—	尾市	—
		高士	桃井	高士	—	桃井
		初診	竹田	中村	三井	輪番制
産婦人科	婦人	中村	三井	境	—	竹田
	産科	三井	境	竹田	—	中村
耳鼻咽喉科	初診・再診	富田	伊藤	上田	伊藤	富田
	再診	上田	富田	伊藤	上田	伊藤
歯科 口腔外科	初診・再診	佐藤	堀田	大隅	佐藤	大隅
	再診	大隅	大隅	佐藤	大隅	佐藤
		堀田	佐藤	堀田	堀田	堀田